

インストラクター自主事業企画

「フィットネスビューティ100人委員会」(仮名):略称 FB100
インストラクター自身によるインストラクターのブランディングをめざす。

立案趣旨:

インストラクターが自身でブランディングしてくことで、自らの社会的地位を確立し、人の役に立つ自分もお客さまも雇用者も喜べる仕事をしていく。そのために、組織をまたいだインストラクター自身のネットワークを構築し、より質の高い「健康作り」サービスを行い、社会に貢献していく。
(早い話が、安いお金で使い捨てにされないインストラクターに、自分が安心して一生続けていける仕事にしよう！ということです。)

企画概要: キーワード「ネットワーク(人脈)」・「ワークショップ」・「出版ブランディング」

- ・組織(所属団体、認定団体、会社など)をまたいだインストラクターネットワークの構築
- ・インストラクター100人シリーズ本「ビューティボディ」「スペシャルスマイル」「驚異のアンチエイジングライフ」(すべて仮名)3冊を上梓する。
(インストラクター100人の言葉と写真とエクササイズ) → 一般人向け
- ・上梓した本をネットワークを使って、ランキング上位(アマゾン部門トップ・総合上位)に押し上げる。(そのための販促ネットワークは構築済み)
- ・書籍の販売は目的ではなく、バックグラウンドである自分たちインストラクターのビジネスを加速するためのもの。(リスト集め・認知度アップ)
→ 本から、DVD へ、セミナーへ、その他自分のバックグラウンドへ新たな顧客を誘導する。
- ・本を出すためには、インストラクター自身の『売れるもの』の棚卸しをする。→ 売れるもの(サービス)を確認し、ブランドとして確立できる核を作る。 → 自主運営ワークショップの開催(テクニカル・ビジネス・接客・コミュニケーション他) → 各認定団体の単位となるように。
- ・集客のためにも人脈・顧客リストを各自が持つ。→ 独立時(する、しないは別)の応援隊の構築 → ブログ・メルマガなどの活用
- ・インストラクターが代表を務めるNPO 同士の交流、等価交換的つながり

を構築することで、まわしていくのにアップアップな団体をサポート。

- ・ワークショッププラス等価値交換会主催でリアルマネーの獲得。
- ・団体を法人格(NPO?会社?)へ。

行動計画

- ① 準備委員会設置・各団体に共催・後援のお願い。
- ② 告知・メンバー募集
各認定団体機関紙・フィットネス関連誌に共催または後援を頂き、掲載。(広告費をなるべくかけない)
- ③ メンバー登録・正式事務局発足
- ④ メンバーへの情報配信
HPの立ち上げ・メールマガジン・メールリングリスト・希望者にはFAX。
- ⑤ ワークショップ開催(各団体のフォーラムやコンベンションに1コマ便乗させていただくなど。経費節約)
・ここで、参加インストラクターの棚卸し的資源の発掘(プレ ToKa)・インストラクター同士のネットワーク構築を行う。
- ⑥ 地区限定自主開催ミニワークショップ(コンビネーション ToKa)
・ここで、さらに地域限定ネットワークの強化構築。
- ⑦ 随時、出版企画を出版社に提出。
- ⑧ 企画が通り次第、上梓への作業工程へ。
- ⑨ 上梓したら、ネットワークを最大活用し、ランキング上位へ。
- ⑩ 書店以外(書店は、著者営業は原則禁止のため)の販促活動。
特典として、各自の売れるもの(前出)を使っていく。
- ⑪ 取材・講演・他業種へのセミナーへの進出。
- ④～⑪を繰り返していく。
- ⑫ 必要に応じて法人格(NPO)へ。

【関係各団体様へのお願いと提案】

・私達インストラクターは、よりキャリアアップし、より良いサービスをお客様に提供できる努力をしていきます。そのための後援をお願い致します。

お願い内容

- ① 団体所属インストラクターのプロジェクト参加を応援して下さるようお願いいたします。(彼女たちは、より向上意欲をもっているインストラクターのほずです)
- ② 団体の上位資格を持ったインストラクターが、ワークショップ講師を務めた場合、参加者に単位が与えられるようにしてください。(もちろん各団体所定の手続きを踏んだ上で)
- ③ AFCをはじめ、団体発行機関紙に告知・募集記事の掲載をお願いいたします。(格安、またはそれ以下、出来れば記事として。原稿は書きます！)

提案:

私達は皆様の後援に対し、下記の行動で貢献させていただきます。

- ① 内外活動において、各インストラクターの肩書を『フィットネスビューティ100人委員会』〇〇〇(例・JAFA・ADI AFAA PC 公認上級エアロビック指導員)△田花子 などとして、紹介させていただきます。
- ② 団体主催講習会などで、低料金にて「FB100」のワークショップを開催、または他業種からの講師の提案することで、集客に貢献させていただきます。
- ③ 団体活動を他団体所属インストラクターに PR させていただきます。
- ④ 私達の活動はあくまで自分たちを「インストラクター」としてブランディングすること(ブラッシュアップ)が目的ですので、『認定』などは一切行いません。したがって、団体様のインストラクターの養成・教育・認定活動を脅かす意思はありません。
- ⑤ 本を上梓した際には、団体様の活動を紙上にて案内させていただきます。
- ⑥ その他、ご利用いただけることがありましたらお申し付けください。

以上で

す。よろしくお願い申し上げます。

平成23年2月5日

発起人： 吉田 真理子

秦フィットネス研究所所長 ・ JAFJA/ADD 健康運動指導士

232-0071

神奈川県横浜市南区永田北2-38-2

045-730-6510 090-2207-2275

メール: annna0176.george.kai@dj.rmail.ne.jp

名称:フィットネスビューティ100人委員会

事務局所在地(仮):232-0071

神奈川県横浜市南区永田北2-38-2

秦フィットネス研究所 内。

メール: fb100@dwwmail.jp

賛同メンバー(順不同) 2011. 2. 7現在

鈴木こなみ様

古村誠様

秦千鶴子様

鎌田安奈様